



# 令和5年度 第2回 ハイブリッド開催 応用動物科学セミナー

- 15:00 – 15:10 **開会の挨拶**  
田中 敏章 (たなか成長クリニック 院長)
- 15:10 – 15:40 **日本の小児における成長ホルモン治療の歴史と展望**  
田中 敏章 (たなか成長クリニック 院長)
- 15:40 – 16:10 **膝島外腫瘍による低血糖症とGH/IGF**  
福田 いずみ (日本医科大学大学院 医学研究科 内分泌代謝・腎臓内科 教授)
- 16:10 – 16:40 **子宮内環境と児の将来:DOHaDの視点より**  
杉山 隆 (愛媛大学医学部附属病院 産婦人科 教授)
- 16:40 – 16:50 休憩
- 16:50 – 17:20 **経鼻的下垂体腫瘍摘出術の歴史と内分泌機能を意識した  
内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術**  
田原 重志 (日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科 部長)
- 17:20 – 17:50 **栄養情報は動物をいかに調節しているのか:  
進化から見た成長ホルモン、インスリン様成長因子、インスリンの役割**  
高橋 伸一郎 (東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授)

使用言語・Language:日本語・Japanese

(敬称略)

● 2023年5月27日(土)  
15:00 ~ 18:00  
JCRファーマ株式会社  
東京事務所 10階大会議室  
または Zoom

● 現地参加、オンライン参加の  
いずれも事前登録が必要です。  
現地参加の**登録〆切**は**5月23  
日(火)**です。登録の詳細は、  
右のQRコードで示すリンク先  
のPDFを参照してください。



**要 事前登録**

[http://www.ar.a.u-tokyo.ac.jp/  
pages/ARS\\_semi/2023/PDF/  
2023\\_2\\_detail.pdf](http://www.ar.a.u-tokyo.ac.jp/pages/ARS_semi/2023/PDF/2023_2_detail.pdf)

● 本講演は、**東京成長ホルモン成長因子セミナー2023**として行われるものですが、主催者のご厚意により本専攻の学生にも公開されるものです。関心のある演題を2つ選び、その内容についてレポートを作成の上(様式は自由)、セミナー終了後2週間以内に下記担当教員まで提出した場合、「動物科学のフロンティア(修士課程)/動物科学フロンティア(博士課程)の講義1回分として認定します。

● 問い合わせ先:  
応用動物科学専攻 動物細胞制御学研究室 高橋 伸一郎 教授

☎ 03-5841-8152    ✉ atkshin@g.ecc.u-tokyo.ac.jp